



WEEKLY クラブの歴史と伝統を継承しつつ 新しい風を吹かせよう 週報 No.1940

鹿見島中央ロータリークラブ



令和2年2月3日 第1967回例会

2019～2020年度 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

●会長 坂元 直人 ●副会長 加島 繁 ●幹事 川路 理幸 ●編集 広報・雑誌・IT委員会 (公共イメージ)

四つのテスト 言行はこれに照らしてから ① 真実かどうか ② みんなに公平か ③ 好意と友情を深めるか ④ みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 年男・年女 年頭所感

2月 職業奉仕月間

前回例会出席率 67.86%

会長の時間

坂元 直人

みなさん、こんにちは。本日の会長の時間は数年前に読んだ小説家である村上春樹氏の本をネタにしてお話をさせて頂きたいと思っております。



村上春樹氏は1949年生まれの小説家で、数々のベストセラー小説を執筆された日本で最も人気のある作家の一人になると思います。私は高校生の頃、「ノルウェイの森」を読んで衝撃を受けて以来、彼の書いた本はほぼ読んでおります。

今回は村上春樹の本の中でも少し異色な新潮社から出版された「村上さんのところ」という本をご紹介します。

この本は、村上春樹氏が読者から寄せられた3万7000通以上の質問メールを読み、その中から3716通のメールに返事を書き、返事を書いた3716通の中から473通を本にしたものになります。

世の中、色々な人が色々な悩みを抱えておられるようで、その悩みに実に端的に、かつ、本質を付いて回答をされておられるのがこの本の一番の魅力になります。

読者の質問に対する村上春樹氏の回答で、私が日常生活を送る上での指針にしている回答が幾つかあるのですが、その一つを今日はご紹介させて頂ければと思います。

読者の質問は、他人から酷評や中傷や批判をされた場合、どのように心の中で処理をした方が良いですかという質問になります。

これに対する村上春樹氏の回答は次の通りになります。「こんなことを言うとはあるいはまた馬鹿にされるかもしれませんが、規則正しく生活し、規則正しく仕事をしていると、たいていものごととはやり過ぎることができます。誉められてもけなされても、好かれても嫌われても、敬われても馬鹿にされても、規則正しさがすべてをうまく平準化していってくれます。本当ですよ。だから僕はできるだけ規則正しく生きようと努力しています。朝は早起きして仕事をし、適度な運動をし、良い音楽を聴き、たくさん野菜を食べます。それでいろんなことはだいたいうまくいくみたいです。試してみてください。」

私は、この回答が非常に気に入っていて、回答を縮小コピーして手帳に張り付け、機会がある都度読み返したりしております。

昨年の7月に当クラブの会長を引き受けるに当たって、村上春樹氏のこの回答を実行しないと乗り切れないなと思い、6月に25万円払ってルームランナーを買いました。

6月以降、夜は遅くとも9時頃には就寝をし（飲み会があるときは別ですが）、朝はだいたい4時から5時に起きるようにし、起きたらルームランナーで10km出来るだけ走るようにしています。

疲労が溜まって走ることが出来ない時は、朝7時30分頃ゴルフの練習に行ったりもしております。

6月以降、月間の走行距離は、150kmから多い時で200km走るような習慣が出来ました。

今の私の走力では時速10kmの走行は難しいので、時速8kmから時速9kmでゆっくり走るようにしております。

時間にするのは10km走ると、70分から80分かかりますので、ただ走るのでは時間ももったいないと思い、映画を見ながら毎朝ジョギングをすることを日課にしており、ここ8ヶ月で100本以上の映画を鑑賞しました。

この生活習慣の結果なのですが、確かに仕事で行き詰まったり、嫌な思いをしたり、突発的なトラブルが起きたり、あと、ロータリー活動で時間が取られても、気持ちが動じないようにはなってきたような気がします。

あと体が前よりも強くなっており、6月以降、体調を崩したというのが一度もありません。

気持ちの面に変化が生じているのが何故なのか自分でも良く分からないのですが、規則正しい生活を送っていると、毎日同じ時間に同じことをすることになり、余計な心配や取り越し苦労をする暇がなくなるというのがその理由のようでもあります。

あと良い映画を見ると、気持ちが前向きになり、今日も一日頑張るかという気持ちになっているのかもしれない。

月に150km以上のジョギングをするかどうかはともかく、会員の皆様方におかれましても、毎日早起きして何かをするのを習慣にされることをお勧めさせていただきます。

以上で会長の時間を終わります。

職業奉仕賞授与式



■三洲堂テーラー 株式会社メイフェア 福留 幸一郎

このたびは、弊社の職人、黒木幸へ職業奉仕賞をいただきまして、誠にありがとうございます。

黒木幸は昭和10年生まれの84歳です。中学校卒業以来68年、現役の技術者として働いています。当店には46歳の時に入店しましたので、今年で38年目となります。

黒木は毎日「手と目」を動かし、寸法を計算しながら縫っ



ているのでボケもありません。毎朝8時前に出社し、しっかり仕事をして夕方5時半に帰る。これがいいリズムになっていると思います。

現在アトリエには、黒木を含むベテラン2人の他に、20～30代の若手職人が4名在籍しています。

黒木の見習時代には、丁稚奉公からスタートして技術を覚える際に師匠が丁寧に教えるのではなく、「技術は見て盗め」という時代でした。

一方、現代の若手は服飾専門学校を卒業しています。黒木の頃と違い、丁寧に技術を教え育てる時代です。

アトリエでの黒木と若手は、お互いに頼りにされる存在です。

男性の正礼装「モーニングコート」は格式の高い服ですが、今では仕立てられる職人も少なくなりました。そこで技術を伝承する為に、若手がモーニングを試作しました。

縫製は30代の女性職人で今年10年目の加治木です。しかし、モーニングコートは未経験です。

教科書にも書かれていない技術も多く、黒木のサポートなしではモーニングコートは出来ません。その技術のすべてを黒木はテキストも何も見ずに覚えていました。これには驚かされました。

黒木も現役とはいえ、最近細かい作業は若手に分業してもらっています。一方、美しい袖付けや襟の立ロールなどは若手の模範で、若手の指導をしています。生活面でも、一人暮らしの若者に、奥様の手作りのお弁当を差入れする気遣いがあり、職場を明るくする思いやりにあふれています。

黒木にはこれからも健康に留意して、ますます長生きして仕事に励んでいただきたいと思います。このたびの受賞、誠にありがとうございました。

新入会員自己紹介

■ 岩下 克己

昨年の12月から、鹿児島中央ロータリークラブにお世話になっております、株式会社カナダブレイスの岩下と申します。

私は昭和28年7月生まれで今年67歳になります。2001年に創業した輸入住宅とログハウスの設計施工を行う会社を営んでおります。1972年に加治木工業高校建築科を卒業し、一度大阪のゼネコンに就職しましたが一年で退職し九州共立大学で4年間建築の勉強をしました。その後、鹿児島の住宅会社に入社し、一級建築士となりました。前職の会社が住宅事業からの撤退を決めた際に一緒に働いていた仲間と共に立ち上げたのが今の会社です。紆余曲折、様々なことがあ



りましたがこのように事業を続けて来られたのも様々な方のお力添えがあったからだ日々痛感しております。

趣味は、旅行と山歩き、街歩きです。休みの日には霧島連山でのトレッキング、出張や旅行中には時間をみつけて、その土地を歩いてまわり歴史や文化・風習を感じる機会をつくっています。昨年いろいろな場所に行きましたが、特に思い出に残っている場所は中国の瀋陽です。ここは、職業軍人であった父が戦争中に住んでいた街で、一度は行ってみたいと思っていた場所でした。亡き父の足跡を少し辿ることができたように思います。

最後になりますがこの度は、ご縁あり伝統あるこの鹿児島中央ロータリークラブに入会することとなりました。諸先輩方のご指導を賜りながら、奉仕の姿勢を学び当クラブの一員として地域社会に貢献できる活動を行って参りたいと思っております。どうぞよろしく願いいたします。

スマイル・ボックス

●里 良男君／本日、ベストフレンドとして「株式会社ユーカンパニー」宇井英信様を招待しました。宇井社長は、店舗開発のコンサルタント会社を経営しております。現在、中央ロータリークラブへの入会に向けて手続き中です。ロータリーの仲間としてよろしく願います。

●宮脇 謙舟君／職業奉仕賞受賞者の黒木様、本日はおこしいただきまして有難うございます。本日夜のラウンドテーブルも職業奉仕委員会担当です。皆様のご出席をお願いします。

●福留 幸一郎君／本日は当社の職人、黒木幸に職業奉仕賞を頂き、ありがとうございます。後程本人とスタッフからごあいさつさせていただきます。よろしく願います。

1月27日のスマイル 小計 7,000円 2019~2020年度 累計 521,249円

ロータリーソング：「我等の生業」

職業宣言唱和：5・6

ゲスト紹介：職業奉仕賞受賞者＝三洲堂テラー

黒木 幸様・福留理恵子様
ベストフレンド＝株式会社ユーカンパニー
宇井 英信様

食事：「百万ドル食事」・「本日の演奏」

会長の時間：会長 坂元 直人君

会務報告：幹事 川路 理幸君

1) 本日の配布 週報のみ

2) 学習会・ラウンドテーブルを2月10日(月)ふぁみり庵はいから亭与次郎本店にて行います。

会費：3,000円 18:30～

出欠について1月31日(金)までにFAXにて事務局までご回答ください。

3) 情報集会日程アンケートについて

2/25(火)、2/27(木)、3/5(木)のうちご都合のよい日すべてに○をつけて、2/7(金)までにFAXにて事務局までお知らせください。お送りしたアンケートに3/5(火)とありますが、(木)の間違いです。

4) 2月4日(火)市内RC会長幹事会 18:30～ 東急REIホテル 出席者：坂元、川路

5) 薩摩川内ロータリークラブ創立40周年記念式典・祝賀会のご案内

日程：令和2年4月11日(土) 14:00～

第1966回例会記録

1月27日(月)

会場：ホテルグリーンヒル

会費：10,000円(同伴者：5,000円)

※参加される方は事務局までお知らせください。

6) 本日ラウンドテーブル ごはんのじかん inatome

担当：職業奉仕委員会

7) 次週 2/3(月)例会プログラム

・年男・年女年頭所感

楠 茂吉君、丸山健太郎君、松元 まや君

・例会終了後 定例理事会開催 開閉にて

出席報告：出席委員会

スマイルボックス：親睦委員会

卓話：職業奉仕賞授与式

職業奉仕委員長挨拶 ⇒宮脇 謙舟君

受賞者紹介・推薦者の言葉⇒福留 幸一郎君

表彰(記念品贈呈) ⇒会長 坂元 直人君

受賞者挨拶 ⇒黒木 幸様

次回例会 令和2年2月10日(月)

ゲスト卓話＝JX マリンサービス株式会社
常務取締役 久保山 金雄様

| 出席率 | 会員数 | 出席数 | 出席報告 |
|--------------|-----|-----|--------|
| 第1966回例会 | 57名 | 38名 | 67.86% |
| 前々回(1月9日)の補正 | 57名 | 44名 | 80.00% |